

京都市告示第 255号

地方公営企業法第 40 条の 2 及び京都市公営企業の業務状況公表に関する
条例に基づき,令和 2 年 10 月 1 日から令和 3 年 3 月 31 日までの期間におけ
る本市公営企業の業務状況を次のとおり公表します。

令和 3 年 7 月 30 日

京都市長 門 川 大 作

令和2年度後期京都市自動車運送事業業務状況

1 事業概況

当期の一日平均旅客数は、10～11月にかけての秋の行楽シーズンには、対前年度比較で約△20%まで回復しましたが、11月下旬から1月にかけて新型コロナウイルス感染症の再拡大や、第2回目の緊急事態宣言が発出された影響により、再び、減少に転じました。

3月は、緊急事態宣言の解除もあり、お客様数が若干回復し、対前年度比較で△6.0%減まで回復したものの、平成31年3月との比較では、△28.2%の減少であり、当期の最終的な1日平均旅客数は、10月～3月の累計で266千人となり、前年度同期に比べ△73千人（△21.5%）の減少となりました。

また、当期旅客収入は8,034百万円となり、前年度同期に比べ△2,202百万円（△21.5%）の減少となりました。

なお、新型コロナウイルス感染症拡大防止及びお客様サービスの取組として、以下の事業を実施しました。

- 深夜バスの運休（令和3年1月18日～3月21日）
- 令和2年度導入の市バス車両（58両）への車内換気扇の増設（2台→3台）
- 北大路バスターミナルのトイレの抗ウイルス・抗菌加工の実施
- 秋の観光シーズンにおける市バスの増便

2年度10～3月 一日平均旅客数(バス)

(単位:千人)

	元年度	2年度	対前年度増減率
10月	365	282	△22.9%
11月	394	316	△20.0%
12月	343	259	△24.4%
1月	337	231	△31.6%
2月	321	252	△21.7%
3月	275	258	△6.0%
10～3月累計	339	266	△21.5%

(参考1) 運輸成績

〔 令和2年10月1日から
令和3年3月31日まで 〕

区 分	当期	前年同期	増減	増減比率
営業日数 (日)	182	183	△ 1	△ 0.5%
営業キロ数 (km)	318.53	316.33	2.20	0.7%
在籍車両数 (両)	816	822	△ 6	△ 0.7%
使用車両数 (両)	133,851 (735)	135,559 (741)	△ 1,708 (△ 6)	△ 1.3% (△ 0.8%)
走行キロ数 (km)	16,040,418 (88,134)	16,111,245 (88,040)	△ 70,827 (94)	△ 0.4% (0.1%)
旅客数 (人)	48,426,897 (266,082)	62,049,032 (339,066)	△ 13,622,135 (△ 72,984)	△ 22.0% (△ 21.5%)
旅客収入 (千円)	8,034,177 (44,144)	10,236,609 (55,938)	△ 2,202,432 (△ 11,794)	△ 21.5% (△ 21.1%)

注1 営業キロ数及び在籍車両数は、各期末現在のものです。

2 使用車両数、走行キロ数、旅客数、旅客収入の()内は、1日平均の数値です。

3 旅客収入は、消費税及び地方消費税相当額を含みます。

(参考2) 建設改良工事の概況

工 事 名	数量	金 額	着 工 年 月 日	しゅん工 年 月 日	備 考
横大路営業所営業所棟他耐震改修工事(建築)	一式	94,433,900	2.6.23	継続中	
横大路営業所営業所棟他耐震改修工事(機械設備)	一式	10,851,500	2.7.16	継続中	
錦林出張所西側ブロック塀改修工事	一式	41,734,000	2.7.28	3.3.18	
横大路営業所営業所棟他耐震改修工事(電気)	一式	10,915,300	2.8.22	継続中	
バス運行総合システム(実績収集系)新規構築業務委託(その5)	一式	270,490,000	2.9.3	3.3.31	
バス運行総合システム(実績収集系)新規構築業務委託(その6)	一式	263,890,000	2.9.3	継続中	
大型ノンステップバス(その1)	26両	548,548,000	2.9.4	3.3.23	
大型ノンステップバス(その2)	6両	155,100,000	2.9.4	3.3.23	
中型ノンステップバス	26両	500,214,000	2.9.4	3.3.23	
フルカラーLED式行先表示器購入	193台	271,744,000	2.9.4	3.3.26	
バス運行総合システム(事務処理系)改修	一式	85,616,300	2.9.10	3.3.31	
排水処理装置(梅津営業所)購入	一式	12,980,000	2.9.29	3.3.16	
烏丸営業所トイレ他改修工事(機械設備)	一式	17,320,600	2.9.29	3.3.29	
ツインオートリフト購入	2基	16,302,000	2.10.1	3.2.19	
洛西営業所倉庫他新築工事	一式	70,070,000	2.10.1	3.3.29	
烏丸営業所トイレ他改修工事(建築)	一式	28,776,000	2.10.16	3.3.25	
九条営業所事務所新築工事	一式	36,115,200	2.10.20	3.3.29	
バスサーバ更新	一式	49,555,000	2.11.14	3.3.26	
陸上移動局車載無線装置の更新	一式	59,488,000	2.12.15	3.3.30	
自動車運転計画等に伴うバス運行総合システム[実績収集系]改修作業	一式	27,203,000	3.1.22	3.3.31	

2 経理の状況

当期における経理の状況は、次のとおりです。

(1) 損益計算書

(令和2年10月1日から
令和3年3月31日まで)

損 失 の 部	金 額	利 益 の 部	金 額
	千円		千円
自動車運送事業費用	11,683,263	自動車運送事業収益	9,151,559
営業費用	11,534,449	営業収益	8,565,452
保 存 費	1,167,232	運 送 収 益	8,130,442
運 転 費	5,628,120	そ の 他	435,010
管 理 費	3,876,315	営業外収益	586,107
減 価 償 却 費	862,782	他会計負担金	58,109
営業外費用	148,814	他会計補助金	360,763
支 払 利 息	10,198	国庫補助金	30,000
雑 支 出	138,616	府 補 助 金	9,385
		長期前受金戻入	109,834
		そ の 他	18,016
		当期純損失	2,531,704
合 計	11,683,263	合 計	11,683,263

備考 消費税及び地方消費税相当額を含みます。

(2) 貸借対照表

(令和3年3月31日現在)

資 産 の 部	金 額	負債及び資本の部	金 額
	千円		千円
固 定 資 産	24,575,837	固 定 負 債	8,760,658
有形固定資産	23,301,815	企 業 債	5,215,759
無形固定資産	22,535	引 当 金	3,544,899
建設仮勘定	50,487	流 動 負 債	6,855,110
投資その他の資産	1,201,000	企 業 債	1,288,548
流 動 資 産	8,071,591	未 払 金	4,217,213
現 金 預 金	117,078	預 り 金	189,507
未 収 金	2,438,965	前 受 金	542,644
貯 蔵 品	115,548	引 当 金	617,198
貸 付 金	5,400,000	繰 延 収 益	1,896,876
		長 期 前 受 金	1,896,876
		資 本 金	11,075,549
		資 本 金	11,075,549
		剰 余 金	4,059,235
		資 本 剰 余 金	753,577
		利 益 剰 余 金	3,305,658
合 計	32,647,428	合 計	32,647,428

備 考 1 有形固定資産の減価償却累計額は、305億459万円です。

2 長期前受金収益化累計額は、59億359万円です。

3 消費税及び地方消費税相当額を含みません。

3 その他財政事情を明らかにするために必要な事項

(1) 企業債の状況

当期における企業債の状況は、次のとおりです。

区 分	期首未償還額	当期借入額	当期償還額	期末未償還額
	千円	千円	千円	千円
建設企業債	4,727,465	2,308,000	531,158	6,504,307
合 計	4,727,465	2,308,000	531,158	6,504,307

令和2年度後期京都市高速鉄道事業業務状況

1 事業概況

当期の一日平均旅客数は、10～11月にかけての秋の行楽シーズンには、対前年度比較で約△25%まで回復しましたが、11月下旬から1月にかけて新型コロナウイルス感染症の再拡大や、第2回目の緊急事態宣言が発出された影響により、再び減少に転じました。

3月は、緊急事態宣言の解除もあり、対昨年度比較では△7.8%となったものの、平成31年3月比較では△28.8%であり、当期の最終的な1日当たりのお客様数は、10月～3月の累計で292千人となり、前年度同期に比べ△93千人（△24.2%）の減少となりました。

また、当期旅客収入は10,082百万円となり、前年度同期に比べ△3,449百万円（△25.5%）の減少となりました。

なお、新型コロナウイルス感染症拡大防止及びお客様サービスの取組として、以下の事業を実施しました。

- 地下鉄深夜便「コトキン・ライナー」の運休（令和3年1月15日～当面の間）
- 地下鉄全駅のトイレの抗ウイルス・抗菌加工の実施
- 秋の観光シーズンにおける地下鉄の増便

2年度10～3月 一日平均旅客数(地下鉄)

(単位:千人)

	元年度	2年度	対前年度増減率
10月	417	313	△25.0%
11月	447	341	△23.9%
12月	395	292	△26.1%
1月	375	253	△32.5%
2月	377	278	△26.4%
3月	298	275	△7.8%
10～3月累計	385	292	△24.2%

(参考1) 運輸成績

〔 令和2年10月1日から
令和3年3月31日まで 〕

区 分	当 期	前年同期	増 減	増減比率
営業日数 (日)	182	183	△ 1	△ 0.5%
営業キロ数 (km)	31.2	31.2	-	-
在籍車両数 (両)	222	222	-	-
使用車両数 (両)	44,024	44,336	△ 312	△ 0.7%
	(242)	(242)	-	-
走行キロ数 (km)	10,562,950	10,610,085	△ 47,134	△ 0.4%
	(58,038)	(57,979)	(59)	0.1%
旅 客 数 (人)	53,086,664	70,390,182	△ 17,303,518	△ 24.6%
	(291,685)	(384,646)	(△ 92,961)	(△ 24.2%)
旅客収入 (千円)	10,081,508	13,530,028	△ 3,448,520	△ 25.5%
	(55,393)	(73,935)	(△ 18,542)	(△ 25.1%)

注1 営業キロ数及び在籍車両数は、各期末現在のものです。

2 使用車両数、走行キロ数、旅客数、旅客収入の()内は、1日平均の数値です。

3 旅客収入は、消費税及び地方消費税相当額を含みます。

(参考2) 建設改良工事の概況

工 事 名	数量	金 額	着 工 日 年 月 日	しゅん 工 日 年 月 日	備 考
烏丸線10系車両用非常はしご	一式	14,494,320	30. 3. 1	3. 3. 31	
東西線50系車両用非常はしご	一式	13,377,760	30. 3. 13	3. 3. 31	
東西線50系車両画像伝送装置	一式	152,020,000	30. 9. 14	3. 3. 24	
高速鉄道東西線レール削正車	一式	575,640,000	30. 9. 22	3. 3. 19	
東西線50系車両IR無線装置	一式	20,141,000	30. 10. 6	2. 9. 24	
高速鉄道烏丸線10系車両低圧電源装置(第18編成)	一式	29,700,000	31. 4. 2	2. 10. 26	
高速鉄道烏丸線10系車両車両情報装置(第18編成)	一式	33,316,800	31. 4. 2	2. 10. 29	
高速鉄道烏丸線10系車両主電動機(第18編成)	一式	33,440,000	31. 4. 2	2. 12. 11	
高速鉄道烏丸線10系車両制御装置(第18編成)	一式	51,524,000	31. 4. 2	2. 12. 11	
高速鉄道烏丸線10系車両ブレーキ装置(第18編成)	一式	26,162,180	31. 4. 2	2. 12. 11	
九条駅他中央監視盤	一式	32,890,000	元. 6. 29	2. 6. 30	
東西線50系車両ATC/ATO装置(第09, 10, 11編成)	一式	362,617,200	元. 7. 12	3. 3. 24	
東西線50系車両モニタ装置(第09, 10, 11編成)	一式	167,156,000	元. 7. 12	3. 3. 24	
東西線50系車両低圧電源装置(第09, 10, 11編成)	一式	133,232,000	元. 7. 12	3. 3. 24	
東西線50系車両制御装置(第09, 10, 11編成)	一式	193,064,300	元. 7. 12	3. 3. 25	
東西線50系車両ブレーキ装置(第09, 10, 11編成)	一式	75,246,600	元. 7. 12	3. 3. 25	
高速鉄道烏丸線新型車両車体及びぎ装	一式	5,797,000,000	元. 7. 31	継続中	

工 事 名	数量	金 額	着 工 年 月 日	しゅん工 年 月 日	備 考
高速鉄道烏丸線新型車両台車 及び連結器	一式	1,394,800,000	元. 7. 31	継続中	
高速鉄道烏丸線新型車両集電 装置	一式	40,669,200	元. 8. 1	継続中	
高速鉄道烏丸線新型車両制御 装置	一式	659,923,000	元. 8. 1	継続中	
高速鉄道烏丸線新型車両主電 動機	一式	316,679,000	元. 8. 1	継続中	
高速鉄道烏丸線新型車両低圧 電源装置	一式	291,115,000	元. 8. 2	継続中	
高速鉄道烏丸線新型車両ブレー キ装置	一式	781,000,000	元. 8. 2	継続中	
高速鉄道烏丸線新型車両ATC ／ATO装置	一式	576,257,000	元. 8. 2	継続中	
高速鉄道烏丸線新型車両車両 情報装置	一式	289,058,000	元. 8. 3	継続中	
高速鉄道烏丸線新型車両空調 装置	一式	521,400,000	元. 8. 3	継続中	
高速鉄道烏丸線新型車両案内 表示装置	一式	364,207,800	元. 8. 3	継続中	
高速鉄道烏丸線10系車両制御 装置(第20編成)	一式	51,524,000	元. 8. 24	3. 3. 30	
高速鉄道烏丸線10系車両ブ レーキ装置(第20編成)	一式	26,162,180	元. 8. 28	3. 3. 30	
高速鉄道烏丸線10系車両主電 動機(第20編成)	一式	33,440,000	元. 9. 19	3. 3. 22	
高速鉄道烏丸線姉小路変電所 更新工事(非常用発電機)	一式	379,500,000	元. 9. 27	3. 3. 30	
高速鉄道烏丸線10系車両低圧 電源装置(第20編成)	一式	17,930,000	元. 10. 2	3. 3. 30	
東西線50系車両改修業務(第0 9, 10, 11編成)	一式	58,080,000	元. 10. 19	3. 3. 4	
東西線50系車両主電動機部分 更新業務	一式	40,717,600	元. 10. 24	3. 3. 31	
東西線50系車両空調制御箱	一式	40,095,000	元. 10. 29	3. 2. 22	
高速鉄道烏丸線10系車両車両 情報装置(第20編成)	一式	39,806,800	元. 11. 6	3. 3. 30	
東西線50系車両ユニットクー ラー	一式	79,365,000	元. 11. 15	3. 3. 25	

工 事 名	数量	金 額	着 工 年 月 日	しゅん工 年 月 日	備 考
高速鉄道烏丸線列車番号読取装置更新工事(国際会館駅)	一式	90,200,000	元. 11. 28	3. 2. 25	
高速鉄道烏丸線10系車両改修業務(第18編成)	一式	147,180,000	元. 12. 4	2. 12. 22	
高速鉄道東西線50系車両LED室内灯	一式	21,697,280	元. 12. 4	3. 3. 11	
高速鉄道烏丸線列車番号読取装置改良業務委託	一式	79,200,000	元. 12. 10	3. 3. 26	
東西線50系車両IR無線装置	一式	31,020,000	元. 12. 21	3. 3. 18	
高速鉄道東西線50系車両案内表示装置	一式	38,379,000	元. 12. 21	3. 3. 25	
東西線50系車両台車及び連結装置部品	一式	10,620,808	2. 1. 9	2. 5. 27	
東西線50系車両用車輪(第17編成)	一式	25,425,840	2. 1. 9	2. 8. 27	
東西線50系車両台車用空気ばね(第09, 10, 11編成)	一式	23,189,760	2. 1. 9	2. 11. 17	
東西線50系車両用車輪(第09編成)	一式	44,758,560	2. 1. 31	2. 11. 17	
高速鉄道烏丸線信号保安設備更新工事(国際会館駅)	一式	767,800,000	2. 2. 13	3. 3. 25	
烏丸線運行管理設備更新工事	一式	1,078,000,000	2. 2. 13	継続中	
烏丸線10系車両用車輪(第19編成)	一式	26,069,120	2. 2. 19	3. 3. 22	
高速鉄道烏丸線勸進橋変電所電力設備更新工事	一式	779,900,000	2. 2. 22	継続中	
高速鉄道烏丸線勸進橋変電所ほか更新工事に伴う電力管理設備ソフトウェア変更業務委託	一式	20,900,000	2. 2. 29	継続中	
高速鉄道烏丸線10系車両改修業務(第20編成)	一式	150,810,000	2. 3. 4	3. 3. 30	
高速鉄道東西線信号電源設備更新工事その3(蹴上駅, 烏丸御池駅及び醍醐車庫)	一式	492,465,600	2. 3. 11	3. 3. 25	
高速鉄道烏丸線対列車情報伝送装置設置工事	一式	830,442,800	2. 3. 28	継続中	
高速鉄道烏丸線CTC設備更新工事	一式	1,803,992,300	2. 3. 31	継続中	
醍醐車庫部品洗浄装置	一式	29,920,000	2. 4. 2	3. 3. 22	

工 事 名	数量	金 額	着 工 年 月 日	しゅん工 年 月 日	備 考
醍醐車庫排水処理設備改修業務	一式	51,920,000	2. 4. 2	3. 3. 26	
東西線50系車両ブレーキ装置 (第12, 13, 14編成)	一式	75,246,600	2. 4. 2	継続中	
東西線50系車両ATC/ATO 装置(第12, 13, 14, 02, 03, 0 5編成)	一式	721,600,000	2. 4. 2	継続中	
東西線50系車両モニタ装置(第 12, 13, 14, 02, 03, 05編成)	一式	338,800,000	2. 4. 2	継続中	
東西線50系車両制御装置(第1 2, 13, 14, 02, 03, 05編成)	一式	402,600,000	2. 4. 2	継続中	
東西線50系車両低圧電源装置 (第12, 13, 14, 02, 03, 05編 成)	一式	233,200,000	2. 4. 2	継続中	
東西線50系車両IR無線装置	一式	41,360,000	2. 4. 2	継続中	
東西線50系車両改修業務(第1 2, 13, 14編成)	一式	58,080,000	2. 4. 2	継続中	
東西線50系車両ユニットクー ラー	一式	79,695,000	2. 4. 2	継続中	
高速鉄道烏丸線五条駅昇降機 設備部分更新工事(エスカレー ター)	一式	319,990,000	2. 4. 9	3. 3. 23	
料金センター空調機更新工事	一式	16,264,600	2. 4. 10	2. 8. 13	
高速鉄道烏丸線北大路駅可動 式ホーム柵設置工事設計業務委 託	一式	26,180,000	2. 5. 22	継続中	
高速鉄道東西線信号保安設備 更新工事その1	一式	533,500,000	2. 5. 23	3. 3. 30	
北山駅便所改修工事(機械設 備)	一式	19,182,900	2. 6. 10	3. 3. 30	
高速鉄道東西線50系車両案内 表示装置(第11編成)	一式	12,375,000	2. 6. 11	3. 3. 29	
十条駅便所改修工事(機械設 備)	一式	16,710,100	2. 6. 12	3. 3. 30	
北山駅便所改修工事(建築)	一式	43,474,200	2. 6. 20	3. 3. 26	
十条駅便所改修工事(建築)	一式	40,845,200	2. 6. 26	3. 3. 18	
国際会館駅他給水ポンプ更新工 事	一式	15,306,500	2. 7. 10	2. 11. 27	
東西線50系車両用車輪(第10 編成)	一式	24,734,160	2. 7. 14	3. 3. 30	

工 事 名	数量	金 額	着 工 年 月 日	しゅん 工 年 月 日	備 考
データ集計機更新	一式	82,280,000	2. 7. 31	3. 3. 26	
烏丸線10系車両側引戸	一式	14,784,000	2. 8. 5	3. 3. 25	
竹田車両基地倉庫新築工事(建築)	一式	237,801,300	2. 8. 8	継続中	
竹田車両基地倉庫新築工事(機械設備)	一式	10,435,700	2. 8. 8	継続中	
十条駅他中央監視盤	一式	37,620,000	2. 8. 21	3. 2. 22	
烏丸線トンネル照明設備更新工事(その1)	一式	79,739,000	2. 8. 21	3. 3. 24	
烏丸線列車無線設備更新工事その4	一式	97,152,000	2. 9. 1	3. 3. 23	
醍醐高速鉄道事務所空調機更新工事	一式	36,762,000	2. 9. 2	3. 1. 25	
高速鉄道東西線駅舎電気設備更新工事(京都市役所前駅)	一式	72,644,000	2. 9. 3	3. 2. 26	
高速鉄道東西線非常用電源装置更新	一式	165,000,000	2. 9. 4	3. 2. 26	
竹田車両基地消防用水整備工事	一式	14,576,100	2. 9. 4	3. 3. 8	
東西線50系車両用車輪(第11編成)	一式	24,583,680	2. 9. 11	3. 3. 30	
高速鉄道烏丸線十条駅昇降機設備部分更新工事(エスカレーター)	一式	50,050,000	2. 9. 17	3. 3. 29	
竹田車両基地整備場倉庫天井クレーン装置(2. 8t)	一式	13,200,000	2. 9. 19	継続中	
竹田車両基地倉庫新築工事(電気)	一式	22,735,900	2. 9. 19	継続中	
高速鉄道東西線信号設備改良その5	一式	197,560,000	2. 9. 30	継続中	
東西線ITV設備オーバーホールその1	一式	14,850,000	2. 10. 1	3. 2. 15	
東西線50系車両主電動機部分更新業務	一式	27,544,000	2. 10. 1	継続中	
山科設備事務所外壁・屋上防水改修工事	一式	30,639,400	2. 10. 10	3. 3. 26	
五条駅他排水ポンプ動力制御盤移設工事	一式	25,528,800	2. 10. 16	3. 3. 12	

工 事 名	数量	金 額	着 工 年 月 日	しゅん 工 年 月 日	備 考
今出川駅仮眠室改修工事(機械設備)	一式	10,598,500	2. 10. 17	3. 3. 11	
高速鉄道烏丸線北山駅昇降機設備更新工事(エレベーター)	一式	64,101,400	2. 10. 30	3. 3. 26	
烏丸線運転指令電話交換機更新工事	一式	80,300,000	2. 10. 31	3. 3. 22	
収益認識に関する会計基準に伴う機器改修業務委託	一式	10,120,000	2. 11. 17	3. 3. 16	
東西線50系車両用車輪(第12編成)	一式	24,517,680	2. 11. 20	継続中	
高速鉄道東西線信号電源設備更新工事その4(醍醐駅, 御陵駅及び京都市役所前駅)	一式	493,900,000	2. 12. 1	継続中	
高速鉄道烏丸線九条駅昇降機設備更新工事(エレベーター)	一式	73,323,800	2. 12. 25	継続中	
東西線50系車両主電動機部分更新業務(第14, 01編成)	一式	27,544,000	2. 12. 26	継続中	
高速鉄道東西線京都市役所前駅分電盤内機購入	一式	29,150,000	3. 1. 22	3. 3. 30	
東西線50系車両台車用空気ばね(第12, 13編成)	一式	23,865,600	3. 2. 2	継続中	
東西線50系車両用車輪(第13編成)	一式	24,705,120	3. 2. 26	継続中	
東西線50系車両台車用空気ばね(第14, 01編成)	一式	23,865,600	3. 3. 23	継続中	
東西線50系車両台車及び連結装置部品	一式	13,091,848	3. 3. 23	継続中	
新五百円硬貨発行対応(自動券売機・自動精算機)改修業務委託	一式	99,550,000	3. 3. 24	継続中	
烏丸線ITV設備更新工事(その3)	一式	117,238,000	3. 3. 26	継続中	
烏丸線行先案内表示設備更新工事	一式	632,500,000	3. 4. 1	継続中	
鉄道施設の譲渡に対する対価等の支出		3,841,849,485	—	—	平成20年度末 京都高速鉄道 株から引継ぎ

2 経理状況

当期における経理の状況は、次のとおりです。

(1) 損益計算書

(令和2年10月1日から
令和3年3月31日まで)

損 失 の 部	金 額	利 益 の 部	金 額
	千円		千円
高速鉄道事業費用	17,781,780	高速鉄道事業収益	14,602,539
営業費用	15,245,633	営業収益	11,335,443
保存費	3,552,483	運輸収益	10,119,122
運転費	1,514,541	その他	1,216,321
運輸費	2,178,328	営業外収益	3,267,096
管理費	1,422,154	他会計補助金	1,463,959
減価償却費	6,578,127	府補助金	14,921
営業外費用	2,536,147	長期前受金戻入額	1,782,088
支払利息	2,022,976	雑収益	6,128
雑支出	513,171		
		当年度純損失	3,179,241
合 計	17,781,780	合 計	17,781,780

備考 消費税及び地方消費税相当額を含みます。

(2) 貸借対照表

(令和3年3月31日現在)

資 産 の 部	金 額	負債及び資本の部	金 額
	千円		千円
固 定 資 産	432,403,344	固 定 負 債	313,377,635
有形固定資産	429,904,376	企 業 債	282,043,432
無形固定資産	408,886	他会計借入金	24,375,660
建設仮勘定	2,034,482	府借入金	1,395,168
投資その他の資産	55,600	引 当 金	3,623,234
流 動 資 産	2,552,946	リ ー ス 債 務	6,093
現金預金	342,173	その他固定負債	1,934,048
未 収 金	2,162,052	流 動 負 債	66,420,796
貯 蔵 品	48,672	企 業 債	28,239,740
前払費用	49	他会計借入金	1,155,160
繰 延 勘 定	26,035	府借入金	229,842
企業債発行差金	26,035	一 時 借 入 金	21,360,000
		未 払 金	9,521,171
		預 り 金	581,607
		前 受 金	871,492
		仮 受 金	193,128
		引 当 金	404,889
		リ ー ス 債 務	2,421
		その他流動負債	3,861,346
		繰 延 収 益	104,469,545
		長期前受金	104,469,545
		資 本 金	250,453,866
		資 本 金	250,453,866
		剰余金(欠損金)	△ 299,739,517
		資 本 剰 余 金	8,476,149
		欠 損 金	△ 308,215,666
合 計	434,982,325	合 計	434,982,325

備考1 有形固定資産の減価償却累計額は、3,399億1,831万円です。

備考2 長期前受金の収益化累計額は、1,131億997万円です。

備考3 消費税及び地方消費税相当額を含みません。

3 その他財政事情を明らかにするために必要な事項

(1) 企業債等の状況

当期における企業債等の状況は、次のとおりです。

区 分	期首未償還額	当期借入額	当期償還額	期末未償還額
	千円	千円	千円	千円
建設企業債	118,434,014	6,700,000	6,113,589	119,020,425
特 例 債	17,102,000	690,000	906,900	16,885,100
資本費負担緩和 分 企 業 債	66,056,921	381,000	1,525,454	64,912,467
資本費平準化債	97,128,400	16,070,000	10,317,220	102,881,180
特別減収対策 企 業 債	0	6,584,000	0	6,584,000
鉄道・運輸 機 構 借 入 金	7,718,486	0	1,923,092	5,795,394
長 期 借 入 金	27,839,595	0	683,765	27,155,830
合 計	334,279,416	30,425,000	21,470,020	343,234,396

(2) 一時借入金の状況

当期末現在の一時借入金は213億6千万円です。

令和2年度後期京都市水道事業業務状況

1 事業の概況

(1) 概況

当期有収水量は、前年度同期（8,191万立方メートル）に比べ163万立方メートル（2.0パーセント）減少し、8,028万立方メートルとなりました。

当期給水収益は、前年度同期（148億6,429万円）に比べ4億4,833万円（3.0パーセント）減少し、144億1,596万円となりました。また、当期総収益は、172億4,217万円となり、一方、当期総費用は、166億3,827万円となりました。

建設改良事業について、新山科浄水場導水トンネル築造工事、蹴上浄水場第2高区3号配水池耐震化工事、松ヶ崎浄水場高区1・2号配水池改良工事、新山科浄水場高区2号配水池耐震化工事等を施工し、幹線配水管の布設及び布設替え（延長4.3キロメートル）、支線及び補助配水管の布設及び布設替え（延長62.8キロメートル）等を施工しました。

(2) 前年度実績との比較

令和2年度の実績を前年度と比べると、次のとおりです。

項目	単位	令和2年度	令和元年度	増減比率(%)
使用者数	件	789,042	785,119	0.50
年間給水量	m ³	176,420,566	180,453,927	△ 2.24
年間有収水量	m ³	160,662,166	164,076,285	△ 2.08
有収率	%	91.1	90.9	0.2
1日平均給水量	m ³	483,344	493,044	△ 1.97
1日最大給水量	m ³	529,715	519,268	2.01
1日平均有収水量	m ³	440,170	448,296	△ 1.81
使用電力量	kwh	24,415,092	24,987,310	△ 2.3
次亜塩素酸注入量	m ³	1,869	2,003	△ 6.7
水道料金	千円	26,169,390	27,284,849	△ 4.09
総収益	千円	31,275,892	32,401,742	△ 3.47
総費用	千円	27,375,173	27,403,611	△ 0.10

備考 消費税及び地方消費税相当額を含みません。

2 経理の状況

当期における経理の状況は、次のとおりです。

(1) 損益計算書

(令和2年10月1日から令和3年3月31日まで)

損 失 の 部	金 額	利 益 の 部	金 額
	千円		千円
水道事業費用	16,638,265	水道事業収益	17,242,174
営業費用	13,382,162	営業収益	15,477,943
原水費	495,061	給水収益	14,415,964
浄水費	1,296,939	他会計負担金	42,101
配水及び給水費	2,648,944	その他営業収益	1,019,878
業務費	917,654		
総係費	931,181	営業外収益	1,764,231
減価償却費	6,378,448	受取利息	744
資産減耗費	713,935	他会計負担金	590,750
その他営業費用	0	国庫補助金	15,202
		長期前受金戻入益	1,097,911
		雑収益	59,624
営業外費用	3,256,103		
支払利息及び 企業債取扱諸費	1,068,124		
雑支出	928		
雑損失	1,093		
消費税及び 地方消費税調整額	1,457,264		
消費税及び 地方消費税納税額	728,694		
当期純利益	603,909		
合 計	17,242,174	合 計	17,242,174

備考 消費税及び地方消費税相当額を含みます。

(2) 貸借対照表

(令和3年3月31日現在)

資 産 の 部	金 額	負債及び資本の部	金 額
	千円		千円
固 定 資 産	327,258,908	固 定 負 債	150,368,890
有形固定資産	322,104,558	企 業 債	144,437,004
無形固定資産	1,336,260	リ ー ス 債 務	401,384
投資その他の資産	3,818,090	引 当 金	5,530,502
		流 動 負 債	22,845,977
		企 業 債	13,567,860
流 動 資 産	14,848,005	リ ー ス 債 務	302,082
現 金 預 金	8,381,071	未 払 金	5,960,014
未 収 金	5,181,769	未 払 費 用	138,264
貯 蔵 品	595,625	前 受 金	494,334
保管有価証券	200,000	預 り 金	1,730,955
短期貸付金	0	預 り 有 価 証 券	200,000
前 払 金	489,536	引 当 金	452,468
未 収 収 益	4	繰 延 収 益	39,829,772
		長 期 前 受 金	39,829,772
		資 本 金	118,222,549
		剰 余 金	10,839,725
		資 本 剰 余 金	4,169,032
		利 益 剰 余 金	6,670,693
合 計	342,106,913	合 計	342,106,913

備考 1 有形固定資産の減価償却累計額は、2,669億8,579万円です。

2 長期前受金の収益化累計額は、516億8,693万円です。

3 その他財政事情を明らかにするために必要な事項

(1) 企業債の状況

当期における企業債の状況は、次のとおりです。

(令和3年3月31日現在)

区 分	期首未償還額	当 期 借 入 額	当 期 償 還 額	期末未償還額
	千円	千円	千円	千円
建 設 企 業 債	156,014,969	7,264,000	5,274,105	158,004,864
合 計	156,014,969	7,264,000	5,274,105	158,004,864

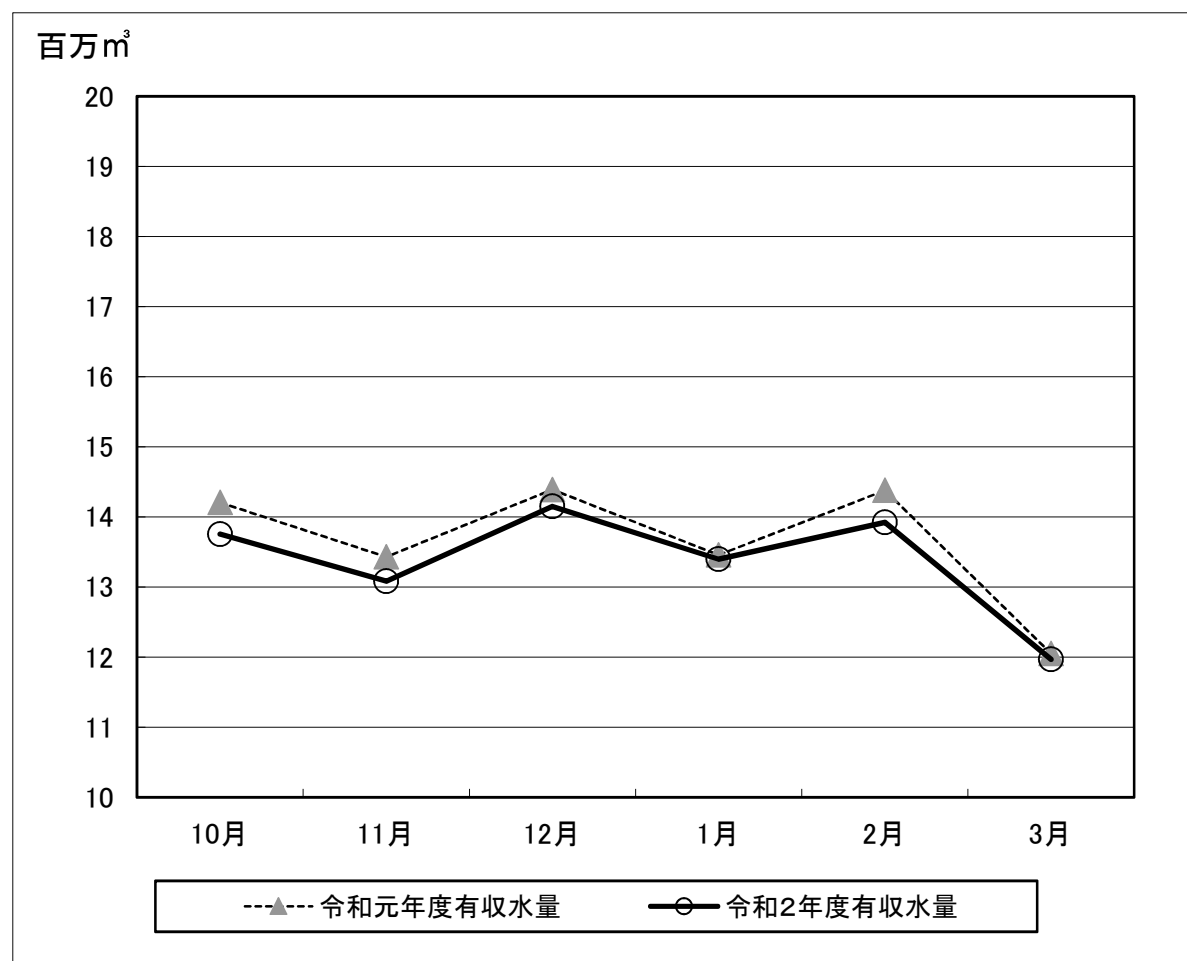
(2) 一時借入金の状況

当期末現在の一時借入金は、ありません。

(3) 有収水量

当期における有収水量は、次のとおりです。

月別 / 項目	有収水量
令和	m ³
2年 10月	13,754,018
〃 11月	13,084,401
〃 12月	14,149,617
3年 1月	13,399,054
〃 2月	13,920,807
〃 3月	11,967,838
合計	80,275,735
1日平均	441,075
前年同期1日平均	447,614



令和2年度後期京都市公共下水道事業業務状況

1 事業の概況

(1) 概況

当期有収汚水量は、前年度同期（8,912万立方メートル）に比べ276万立方メートル（3.1パーセント）減少し、8,636万立方メートルとなりました。

当期下水道使用料は、前年度同期（118億4,011万円）に比べ6億2,400万円（5.3パーセント）減少し、112億1,611万円となりました。また、当期総収益は、254億3,858万円となり、一方、当期総費用は、264億9,401万円となりました。

建設改良事業について、管きよでは、鳥羽第3導水きよ、烏丸丸太町幹線の整備に着手し、西部1号・2号分流幹線、津知橋幹線等を前年度に引き続き施工しています。

また、ポンプ場では、砂川ポンプ場沈砂池電気設備工事に着手し、終末処理場では、鳥羽水環境保全センター汚泥搬送設備工事が完了し、鳥羽水環境保全センター消毒施設改築更新工事、伏見水環境保全センター分流系最初ちんでん池築造工事に着手しました。

さらに、下水汚泥の有効利用の促進等を目的とした鳥羽水環境保全センター下水汚泥固形燃料化施設を完成させました。

(2) 前年度実績との比較

令和2年度の実績を前年度と比べると、次のとおりです。

項目	単位	令和2年度	令和元年度	増減比率(%)
整備区域	ha	15,605	15,597	0.05
年間流入下水道量	m ³	302,029,190	292,701,160	3.19
年間有収汚水量	m ³	172,329,308	177,887,398	△ 3.12
1日平均流入下水道量	m ³	827,477	799,730	3.47
1日最大流入下水道量	m ³	3,138,403	2,534,132	23.85
1日平均有収汚水量	m ³	472,135	486,031	△ 2.86
年間下水処理量	m ³	301,059,940	291,705,480	3.21
使用電力量	kwh	84,471,850	87,614,452	△ 3.59
整備管渠延長	m	4,225,077	4,221,144	0.09
下水道使用給水装置数	件	558,812	557,232	0.28
下水道使用料	千円	20,190,658	21,568,055	△ 6.39
総収益	千円	48,300,070	49,235,166	△ 1.90
総費用	千円	47,180,866	44,847,353	5.20

備考 消費税及び地方消費税相当額を含みません。

2 経理の状況

当期における経理の状況は、次のとおりです。

(1) 損益計算書

(令和2年10月1日から令和3年3月31日まで)

損 失 の 部	金 額	利 益 の 部	金 額
	千円		千円
公共下水道事業費用	24,525,282	公共下水道事業収益	25,438,580
事業費用	20,935,209	事業収益	21,006,991
下水道維持費	929,234	下水道使用料	11,216,105
下水処理費	3,742,400	他会計負担金	9,500,730
業務費	658,155	その他事業収益	290,156
水洗便所普及 対策費	52,714	事業外収益	4,431,589
総係費	609,526	受取利息	620
減価償却費	13,026,762	他会計負担金	414,566
資産減耗費	1,916,418	国庫補助金	3,531
事業外費用	3,590,073	府補助金	1,400
支払利息及び 企業債取扱諸費	2,078,846	長期前受金 戻入益	4,002,455
雑支出	172	雑収益	9,017
消費税及び地方 消費税調整費	1,322,962		
消費税及び地方 消費税納税額	188,093		
特別損失	1,968,725	当期純損失	1,055,427
合 計	26,494,007	合 計	26,494,007

備考 消費税及び地方消費税相当額を含みます。

(2) 貸借対照表

(令和3年3月31日現在)

資 産 の 部	金 額	負債及び資本の部	金 額
	千円		千円
固 定 資 産	672,603,899	固 定 負 債	242,039,683
有形固定資産	665,082,761	企 業 債	238,114,942
無形固定資産	5,772,257	企 業 債 償 還 金	797,923
投 資 資 産	1,748,881	積 立	151,554
その他の資産		リ ー ス 債 務	
流 動 資 産	17,241,501	引 当 金	2,975,264
現 金 預 金	9,256,281	流 動 負 債	37,062,839
未 収 金	3,584,276	企 業 債	22,914,746
貯 蔵 品	12,268	企 業 債 償 還 金	2,660,000
保管有価証券	175,790	積 立	82,304
短期貸付金	2,400,000	リ ー ス 債 務	
前 払 金	1,812,876	未 払 金	10,150,229
未 収 収 益	10	未 払 費 用	207,556
		前 受 金	457,725
		預 り 金	61,848
		預 り 有 価 証 券	175,790
		引 当 金	352,641
		繰 延 収 益	158,471,598
		長 期 前 受 金	158,471,598
		資 本 金	235,216,809
		剰 余 金	17,054,471
		資 本 剰 余 金	8,133,496
		利 益 剰 余 金	8,920,975
合 計	689,845,400	合 計	689,845,400

備考 1 有形固定資産の減価償却累計額は、7,307億7,419万円です。

2 長期前受金の収益化累計額は、2,091億6,071万円です。

3 その他財政事情を明らかにするために必要な事項

(1) 企業債の状況

当期における企業債の状況は、次のとおりです。

(令和3年3月31日現在)

区 分	期首未償還額	当期借入額	当期償還額	期末未償還額
	千円	千円	千円	千円
建設企業債	244,672,961	16,896,000	17,409,031	244,159,930
資本費 平準化債	22,314,472	2,237,000	4,223,791	20,327,681
合 計	266,987,433	19,133,000	21,632,822	264,487,611

(2) 一時借入金の状況

当期末現在の一時借入金は、ありません。

(3) 有収汚水量

当期における有収汚水量は、次のとおりです。

月別 / 項目	有収汚水量
令和	m ³
2年 10月	14,770,316
〃 11月	14,062,338
〃 12月	15,209,340
3年 1月	14,469,633
〃 2月	14,874,396
〃 3月	12,975,724
合計	86,361,747
1日平均	474,515
前年同期1日平均	486,993

